主と共に歩む(イザヤ 43 章 1-2 節)(2026.11.1)

イザヤ書 43 章 1-2 節

だが、今、ヤコブよ。あなたを造り出した方、主はこう仰せられる。イスラエルよ。あなたを形造った方、主はこう仰せられる。「　　。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。あなたが水の中を過ぎるときも、わたしはあなたと　　、川を渡るときも、あなたは押し流されない。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。」

すべての営みには時がある

天の下では、何事にも定まった　　があり、すべての営みには時がある。(伝道者の書 3:1)

To everything there is a season, and a time to every purpose under the heaven.

- 青木牧師のことば。一つ一つの出来事に意味があった。
- 全ての事に、季節があり、(主の)目的がある
- だから主と共に歩む

創造主であり贖い主である方

だが、今、ヤコブよ。あなたを　　方、主はこう仰せられる。イスラエルよ。あなたを形造った方、主はこう仰せられる。「恐れるな。わたしがあなたを　　のだ。わたしはあなたの　　を呼んだ。あなたはわたしのもの。」(v.1)

- 創造主
- わたしの名を呼ばれる方
- だから恐れずに歩む
- 贖い主
- 神の所有とされた私たち

タイミングは分からない

- 出エジプト　荒野での行程

雲が夕方から朝までとどまるようなときがあっても、朝になって雲が上れば、彼らは　　旅立った。昼でも、夜でも、雲が上れば、彼らは　　旅立った。二日でも、一月でも、あるいは一年でも、雲が幕屋の上にとどまって去らなければ、イスラエル人は宿営して旅立たなかった。ただ雲が上ったとき　　旅立った。彼らは主の命令によって宿営し、主の命令によって旅立った。(民数記 9:21-23)

- だから、主のタイミングで歩む

場所も分からない

主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが　　地へ行きなさい。」(創世記 12:1)

信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき地に出て行けとの召しを受けたとき、これに従い、どこに行くのかを　　、出て行きました。(ヘブル 11:8)

信仰によって、彼は約束された地に他国人のようにして住み、同じ約束をともに相続するイサクやヤコブとともに天幕生活をしました。彼は、堅い基礎の上に建てられた都を待ち望んでいたからです。その都を設計し建設されたの

は神です。(11:9-10)

- だから、約束を信じて歩み出す

思い出すな

先の事どもを[　　]。昔の事どもを[　　]。見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起ころうとしている。あなたがたは、それを知らないのか。確かに、わたしは荒野に道を、荒地に川を設ける。(v.18-19)

- 私たちの失敗体験にも、成功体験にも、主は縛られない
- 主は新しい事をなされる方
- だから、私たちの過去に縛られず、歩む

忘れるな

わがたましいよ。主をほめたたえよ。私のうちにあるすべてのものよ。聖なる御名をほめたたえよ。わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを[　　][　　]。(詩篇 103:1-2)

- 主が良くしてくださった事は忘れない

主は、あなたのすべての咎を赦し、あなたのすべての病をいやし、あなたのいのちを穴から贖い、あなたに、恵みとあわれみとの冠をかぶらせ、あなたの一生を良いもので満たされる。あなたの若さは、鷲のように、新しくなる。(3-5)

- だから、主は良い方であることを忘れずに、歩む

終わりの時代に

- 愛が冷えた時代(マタイ 24:12)
- 希望が見いだせない時代(ルカ 1:79)
- その中で、主の愛と希望を現すため、私たちを導かれる

あなたの目は[　　]の私を見られ、あなたの書物にすべてが、書きしるされました。私のために作られた日々が、しかも、その一日もないうちに。(詩篇 139:16)

- 赤ちゃんポスト、保護出産、里親・特別養子縁組

今日のメッセージで教えられたこと